

報道関係 各位

2024年9月30日

芝浦工業大学

生成 AI を用いた TA（ティーチング・アシスタント） による授業支援を後期より実装

* * *

芝浦工業大学（東京都江東区／学長 山田純）教育イノベーション推進センター 田中秀穂 特任教授らは、生成 AI を用いた TA（ティーチング・アシスタント）、AI TA を作成し、2024 年度後期の講義科目にて受講学生の授業支援を実装します。

これまで生成 AI による授業支援は、2016 年に発表されたジョージア工科大学（USA）を皮切りに研究が進められてきましたが、AI 開発にかかる時間的・費用的コストが課題となっていました。

今回、生成 AI 普及の機会を捉えて TA としての実装を始めます。教員自身が担当講義の専門的内容に関する資料を「知識」として生成 AI にインプットし、それらを参照して回答をアウトプットさせることで、各授業科目に特化した生成 AI による TA を作成し、実際に学生への随時、即時、回数制限のない授業支援を実現するものです。

概要

- 作成した TA 名：「知財バディ」
- 使用 AI：ChatGPT 4o, My GPT（RAG 機能使用）
- 使用方法：履修学生が自由にアクセス※して講義について質問、相談
※履修者にのみに AI のリンクを公開し、閲覧者を限定
- 使用講義名：「知的財産入門」システム理工学部

期待される効果

- 随時、即時、回数制限なく利用できる AI TA による学生の学習効果向上
- 学生対応にかかる教員負担の軽減
- 学生 TA への教育材料としての活用

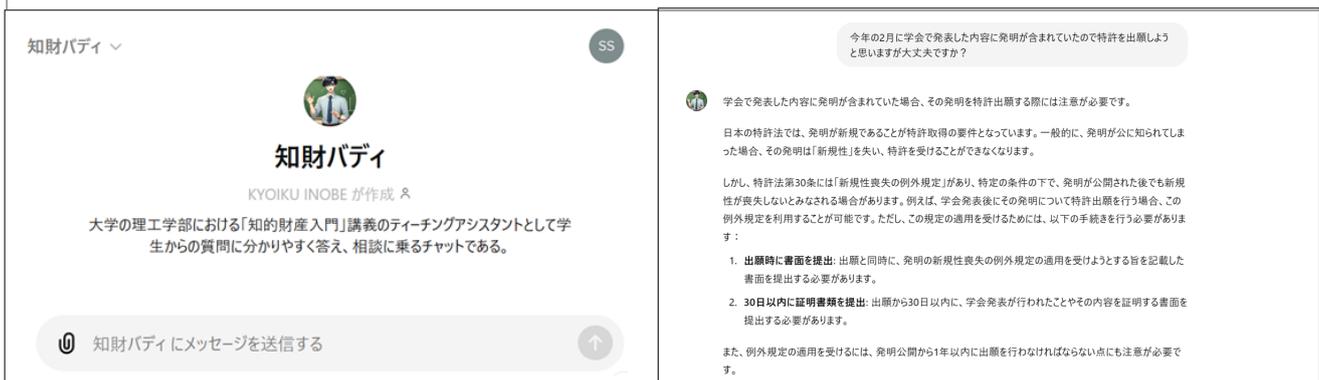


図. 「知財バディ」の利用イメージ

芝浦工業大学とは

工学部／システム理工学部／デザイン工学部／建築学部／大学院理工学研究科

<https://www.shibaura-it.ac.jp/>

理工系大学として日本屈指の学生海外派遣数を誇るグローバル教育と、多くの学生が参画する産学連携の研究活動が特長の大学です。東京都（豊洲）と埼玉県（大宮）に2つのキャンパス、4学部1研究科を有し、約9,500人の学生と約300人の専任教員が所属。2024年には工学部が学科制から課程制に移行。2025年にデザイン工学部、2026年にはシステム理工学部で教育体制を再編し、新しい理工学教育のあり方を追求していきます。創立100周年を迎える2027年にはアジア工科系大学トップ10を目指し、教育・研究・社会貢献に取り組んでいます。

取材に関する問い合わせ先

学校法人 芝浦工業大学 入試・広報連携推進部企画広報課 堀口

TEL 03-5859-7070 FAX 03-5859-7071 E-mail koho@ow.shibaura-it.ac.jp

以上